

「2050年カーボンネットゼロ」の実現に向けたロードマップを改訂

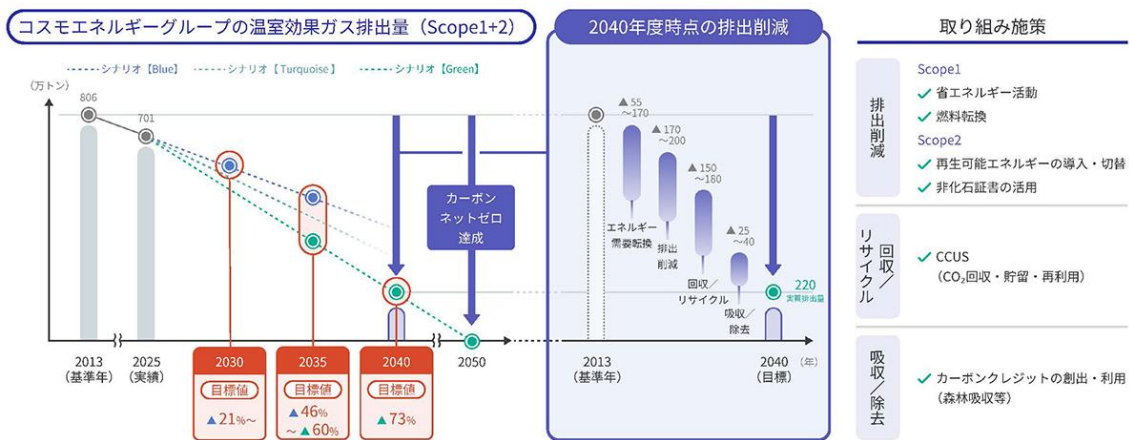
コスモエネルギーホールディングス株式会社（代表取締役社長：山田 茂、以下「当社」）は、当社グループにおける「2050年カーボンネットゼロ」の実現に向けたロードマップを改訂しました。今回の改訂は、第8次連結中期経営計画および長期ビジョン「Vision 2035」の環境認識・事業計画に基づき、見直しを行ったものです。

当社は、2021年5月に「2050年カーボンネットゼロ」を宣言し※1、2022年5月にはその実現に向けた取り組みと工程を整理したロードマップを策定しました※2。今回の改訂は、各国のエネルギー政策動向、技術進展、社会・経済情勢の変化など事業環境の変化を踏まえ、将来の不確実性に柔軟に対応できるよう、ロードマップの実効性向上を目的として実施しました。

【ロードマップ改訂の概要】

改訂したロードマップでは、社会や経済を取り巻く外部要因の変動が一層大きくなることを想定し、予測困難な状況に柔軟に対応するため、複数の将来像を描く3つの社会シナリオを設定しています。

これらのシナリオに基づき、当社グループの事業活動に伴う温室効果ガス（Scope1+2）排出削減に関する中間目標を整理しました。2030年度に2013年度比21%以上の削減に取り組み、2050年にはサプライチェーン全体を含むカーボンネットゼロの実現をめざします。



コスモエネルギーグループの温室効果ガス排出削減目標

また、当社グループは、Scope1+2 削減に加え、Scope3 およびサプライチェーン全体を含む温室効果ガス排出削減に取り組んでいます。今回のロードマップ改訂においては、当社グループが供給するエネルギー製品の Carbon Intensity (CI 値) の低減、ならびに製品・サービスを通じた削減貢献量の拡大についても目標値を設定しました。

詳細は当社 Web サイトでご覧いただけます。

「カーボンネットゼロへのロードマップ」

<https://www.cosmo-energy.co.jp/ja/sustainability/environment/gl-warming/netzero-roadmap.html>

2050 年カーボンネットゼロの実現に向けた進捗については、当社のサステナビリティサイトやコスモレポート（統合報告書）にて公表する予定です。

当社グループは、エネルギーの安定供給の責任を果たしつつ、再生可能エネルギー事業等の拡大を通じてカーボンニュートラル社会の実現に貢献すると同時に、お客さまや地域社会、ステークホルダーの皆さまとともに、社会全体の温室効果ガス排出削減に寄与してまいります。

※1 2021 年 5 月 13 日プレスリリース

「コスモエネルギーグループにおける『2050 年カーボンネットゼロ』宣言について」

<https://www.cosmo-energy.co.jp/ja/information/press/2021/210513-1.html>

※2 2022 年 5 月 12 日プレスリリース

「2050 年カーボンネットゼロの実現に向けたロードマップを策定しました」

<https://www.cosmo-energy.co.jp/ja/information/press/2022/220512-03.html>

以上